

第14回通常総会次第

1. 開会の言葉(司会) 小林氏
2. 挨拶 (理事長) 稲岡理事長
3. 議長選出 (司会) 小林氏
4. 議事録署名人及び書記選出(ここから議長)
5. 開会宣言・総会成立報告
6. 審議事項 (議案の決議)
 - 第一号議案 令和2年度事業報告および決算報告について
 - 事業報告(稲岡理事長)
 - 決算報告(中井理事)
 - 監査報告(高橋悦夫監事)
 - 第二号議案 令和3年度事業計画並びに収支予算について
 - 事業計画(稲岡理事長)
 - 収支予算(中井理事)
7. 役員(理事・監事)の若返り
 - 新理事立候補確認
 - 来期への準備について
8. 閉会宣言
9. 連絡報告事項
10. 閉会の言葉(司会)

令和2年度事業報告書 令和2年6月1日から令和3年5月31日まで

特定非営利活動法人 竹の学校

1 事業の成果

放置竹林整備作業、伐採竹の有効活用、タケノコの伝統栽培の継承を通じ、長岡京市の竹林美化活動とその啓発活動に寄与することができた。

2 事業の実施に関する事項～特定非営利活動に係る事業

① 事業名 放置竹林整備事業

実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	事業費の金額(概算)
毎水・土曜日 9時～12時	長岡京市長法寺竹林、 金ヶ原竹林及びこらさ竹林	延べ320名	20名	約200千円
事業内容	【目的】 放置竹林を整備し、水資源の涵養、竹林の環境美化活動に貢献する。			
	【内容】 現在、放置竹林は12.6千㎡を管理。 放置竹林の枯れ竹処理と定期的の間伐作業を実施、また、たけのこの切り倒しを実施。 1. 長法寺B竹林～バス通りに面する。面積3千㎡ 維持管理を始めてから12年となり竹林として景観を維持ができています。定期的 に枯れ竹の間伐と竹の焼却で維持管理実施。今年なたけのこの不作年で少量の たけのこの処理を実施。間伐も出来ているので作業効率は大幅に改善された。 2. 長法寺C竹林～面積1千㎡ 長法寺C竹林は定期的の間伐とタケノコの処理を実施している。今期はたけの この一部を親竹として残し、掘り藪として活用した。 3. こらさ竹林～面積7千㎡ 景観を良くするため、定期的枯れ竹の間伐、搬出と、一部の伐採竹の焼却作 業を実施。さらに竹をチップ化して竹の畑の肥料にして活用した。 今年度はたけのこの不作で2回タケノコ倒しに入り、竹の繁殖抑制ができた。三 菱電機労組に1回/年の作業(協業)に入って頂いたため、作業が大幅に進んだ。 毎年、茨木高校生が体育祭に竹材利用と作業応援に来ていたが、コロナ禍のため 中止となった。 4. 金ヶ原竹林～面積1.6千㎡ 金ヶ原竹林は現在十分な作業が出来ていない。今年も枯れ竹の倒伐をして搬出 を実施したが、高齢化のため地理的理由(車で移動、駐車場所)で返却した。 5. その他 光風美竹通りの両サイドの竹林約3.0千㎡を景観保全のため枯れ竹の処理実施 景観美化実施した。 【活動の成果と課題】 管理竹林整備面積12.6千㎡になり、水資源の涵養にも寄与し、周辺の環境美化に貢献。 活動を継続するため、世代交代に取り組むと共に、会員を増やし若返りを図っていく。 今期は4項の金ヶ原竹林を返却したが、来期はタケノコ畑の明神前竹林の隣の寂照院 の境内の竹林1.5千㎡を管理し景観維持に協力する。			

② 事業名 伐採竹の有効活用

実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	事業費の金額(概算)
毎水・土曜日 9時～12時	長岡京市長法寺竹林、 金ヶ原竹林及びこらさ竹林	延べ 320 名	企業・学校 約 50 名	約 1 千円
事業内容	<p>【目的】 放置竹林の整備に伴う、大量の伐採竹の処理を焼却以外の有効利用の模索。</p> <p>【内容】 今期はコロナ禍のため、茨木高校への青竹提供、京の七夕が無くなり竹の利用が減少。竹チップを製作して、たけのこ畑の肥料にする等、竹穂の活用と合わせて用途拡大を検討。</p> <p>良質の竹炭は多忙により制作できなかった。</p> <p>① 光明寺庭園用に竹提供 竹の用途拡大 2.85m×2 本、2.52m×2 本、0.5m×2 本</p> <p>② 上林地主様に真竹提供 井戸蓋用 2.0m×25 本</p> <p>③ 石田ファームに竹穂 竹穂 10 束</p> <p>④ 紋珠様用に竹炭製作の竹提供 ドンボ(親竹伐採) 2トンロング 2 台分 竹の穂先 25 束</p> <p>⑤ 地域の団体に七夕用竹提供 太鼓山自治会・老人会(自治会館) 竹 3m×2 本 マムフローラ(介護老人保健施設) 竹 3m×14 本 寺戸中学(向日市) 竹 3m×2 本</p> <p>⑥ 地域の農業用(土壌改良用)に竹炭を提供 真栄田ファーム 軽トラ 1 台分 石田ファーム 軽トラ 1 台分 大原野(大西)ファーム 軽トラ 1 台分と土のう袋 8 袋分 中川地主様 土のう袋 1 個(バーベキュー用)</p> <p>⑦ 地域の農業用(土壌改良用)に竹チップ提供 大原野(大西)ファーム 土のう袋 5 袋 竹の学校竹林(検討用) 土のう袋大 10 袋</p> <p>⑧ イベント用に竹提供 勝竜寺城公園と長岡京駅美化用、 竹プランター 20 個製作</p> <p>【活動の成果と課題】 今期はコロナ禍でイベントが中止になり竹使用減少。竹チップはたけのこ畑の作業効率アップと有機肥料に使用した。 今後、竹有効利用の拡大として有機農業グループとのタイアップを考える。</p>			

③ 事業名 たけのこ伝統栽培の保存継承

実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲・人数	事業費の金額 (概算)
毎水・土曜日 9時～12時	長岡京市長法寺竹林、 および明神前竹林	約 900 人	約 30 名 (エコグループ)	約 520 千円 (収支 160 千円)
事業 内 容	<p>【目的】 京都式軟化栽培法の継承により、美しい竹林を維持。 エコツアー受け入れによって、竹林を開放し、美化活動への啓発に寄与する。</p> <p>【内容】 対象はタケノコ畑の管理竹林の長法寺 A 竹林～面積 4 千㎡と明神前竹林～2 千㎡一連の作業（新竹の先止め・下草刈・施肥・ワラ敷き・土入れ）を実施。 タケノコ栽培が環境保全・水資源涵養につながることをエコツアー体験者に「竹林講座」の講義で説明。</p> <p>（主な共同作業）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 5月 先止め、お礼肥～タケノコ掘りが終わったあと ② 7月 お礼肥え、下草刈 ③ 8月 サバエ刈り ④ 9月 親竹の更新 ⑤ 10月 稲わら収集～長岡京市内 ⑥ 11月 施肥・ワラ敷き ⑦ 12月 土入れ～バックフォー、運搬車投入（2日間） ⑧ 4月 タケノコ掘り <p>【活動の成果と課題】</p> <p>今年度は裏年にかかわらず昨年よりさらに初掘りが早く、不安なスタートであった。</p> <p>A 竹林は裏年以下の収穫量となり、4 年目を迎える明神前竹林の収穫量は品質はやや落ちるが昨年より 6%アップして A 竹林と同等の収穫を得た。</p> <p>収穫した両竹林のタケノコ約 2,000kg(前年比△550kg) は、会員への頒布には十分な量となった。ただし新型コロナウイルス感染対策の影響で、エコツアー体験客・地域住民への還元量が減少している。</p> <p>会員・エコツアー体験者に安価でタケノコを頒布することで活動を維持。 会員には昨年同様に安価でタケノコを頒布、エコツアー体験者には 2 割程度の負担増頂いた。</p> <p>年々高齢化していく中での作業（土入れの運搬作業）の負担の対策として、今年も土入れ作業にバックフォーを A 竹林は 2 日、明神前竹林に 1 日投入して、3 作業日で済ませて、無事年内に終了することが出来た。</p> <p>●明神前竹林は肥料の投入量を増やして A 竹林に近い収穫量になってきた。裏年だったため、収穫量アップは頒布の維持に貢献した。タケノコ掘りが後手に回らないように、今年もこの竹林の近くに住んでいる会員数名にほぼ選任の掘り手をお願いし、A 竹林と 2 ヶ所で収穫、A 竹林に集荷するやり方が定着してきた。</p> <p>さらに、大量に出る中掘りタケノコをご近所に引き取って貰う新たな頒布ルートも継続している。</p>			

④ 事業名 地域活動／竹工芸・竹林のオープン

実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	事業費の金額(概算)
農閑期の毎土曜日 (6～9、1～3月) 9時～12時	長岡京市 長法寺竹林の作業場	約90人	展示会に来場の 一般の市民 約500人	約10千円

事業内容	<p>【目的】 竹林の伐採竹の孟宗竹を使った竹行灯等の製作、および作品を市内イベントで展示、また、各種団体、個人の見学の受け入れ、竹林作業の体験を受け入れ等で地域活動に貢献して、啓発活動に寄与するとともに、会員勧誘活動につなげていく。</p> <p>【内容】 主に竹林の農閑期を利用して、定期活動日に会員有志で活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・06/27(土) 太鼓山自治会の七夕竹提供～こらさ竹林 ・07/01(水) 京都芸大生来訪～A 竹林 卒業制作で、地元の竹の新しい利活用の方法の提案を目的 ・07/02(木) 寺戸中学の七夕竹提供～こらさ竹林 ・07/04(土) マムフローラ(介護施設)の七夕竹提供～こらさ竹林 ・07/13(月) ミニミおとくに取材～市役所記者室 8月号に“竹林愛”に思い込め活動 が掲載された ・07/15(水)、09/19(土) 地元の農家の草刈り行事に同期～明神前竹林周辺 ・08/30(日) ガールスカウトにテント張り訓練場所提供～A 竹林 ・10/28(水) 株式会社再生(またき)様と放置竹林事業相談～A 竹林 ・10/28(水) 紋珠様 竹炭造り用にドンボ提供～A 竹林 ・10/31(土) 12th 環境フェア～コロナウイルス対応行事化(デジタル化)に対応 市役所のHPへ竹の学校紹介文が掲載 FMおとくに特番に出演、竹の学校の環境への取り組み・活動内容を発信 ・11/01(日)、12/06(日) ものづくり市出品～バンビオ公園 竹林整備啓蒙を兼ねて「竹林からのおくりもの」を展示・頒布 ・11/14(土)、05/29(土) 地域の緑化と特産の竹を生かしたにぎわいづくりに協力 竹プランター20台へ花の苗植えと勝竜寺城公園等へ設置 ・11/25(水) 竹林内お好み焼き大会～A 竹林 新型コロナ第2波収束を見計らって、唯一のレクレーション実施 ・12/19(土) 太鼓山・谷田自治会に門松用竹を提供～こらさ竹林 ・01/20(水)、02/02(火) 高野竹工竹製品展示見学(竹工芸関係者)～竹生園 ・02/03(水) 長法稲荷神社初午祭礼参列～長法稲荷 ・03/24(水) 西山体育館へマキ材(倒木活用材)提供～こらさ竹林 ・04/10(土) 三菱電機管理竹林整備応援～こらさ竹林西 ・04/10(土) ～NHK BSP の自然科学番組の撮影協力中～管理竹林周辺 <p>【活動の成果と課題】 今回でNHK BSP 番組撮影が3件目!となり、インターネットを通じて広報活動が実ってきている。また、会員皆様の勧誘により会員が増えた。 これからも、広報の重点を会員募集におくようにしていく。</p> <p>本年度は新型コロナウイルス感染対策のため、各種地域活動への参加、イベントへの製作品展示と、見学受け入れ等は大幅に減少した。 竹行燈作品はレベル・芸術性の評価も高く、展示会への期待度も高いので、竹あかり・環境フェアへの展示を継続する予定だったが、新型コロナウイルス感染防止対策により、イベント自体が中止になってしまった。</p>
------	---

2020年度(令和2年) 活動計算書

2020年6月1日から2021年5月31日まで

特定非営利活動法人 竹の学校

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益		
1. 会費		
正会員受取会費	31,000	
入会金	1,000	32,000
2. 寄付金		
受取寄付金	100,000	100,000
3. 受取助成金		
長岡京水資源対策基金	200,000	200,000
4. 事業収益		
(1) 筍栽培事業		
会員筍頒布料	433,300	
発送料、箱代	153,900	
工口頒布料	73,300	
入山協力金	21,000	681,500
(2) 放置竹林整備事業		0
(3) 竹材有効活用事業		0
(4) 地域活動		
竹材活用品提供協力金	31,600	
協賛協力金		31,600
5. その他収益		
雑収入	56,474	56,474
経常収益計		1,101,574
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	0
(2) その他経費		
賃借料	0	
委託料	269,600	
材料費	101,200	
消耗備品	107,041	
補修費	112,723	
交通費	950	
労務費	19,362	
車両費	20,680	
消耗品費	100,373	
雑費	8,500	
その他経費計	740,429	
事業費計		740,429
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
地代家賃	111,600	
宣伝広告費	13,200	
水道光熱費	2,000	
通信費	2,520	
福利厚生	16,000	
租税公課	200	
交通費	43,870	
印刷費	4,674	
交際費	4,618	
事務費	614	
雑費	28,365	
会議費	0	
その他経費計	227,661	
管理費計		227,661
経常費用計		968,090
当期正味財産増減額		133,484
前期繰越正味財産額		711,534
次期繰越正味財産額		845,018

2020年度(令和2年) 財産目録

2021年5月31日 現在

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)


科目・適用	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	177,704		
普通預金			
ゆうちょ銀行	35,773		
京都銀行	577,691		
JAバンク	53,850		
流動資産合計		845,018	
2. 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計			845,018
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産合計			845,018

特定非営利活動促進法 第18条の規定に基づき、令和2年6月1日から令和3年5月31日までの事業年度に関わる財産の状況を監査いたしました。

監査の方法は、会計帳簿及びこれに関する資料を調査し、該当事業年度に関わる財産目録、貸借対照表及び活動計算書について検討いたしました。

監査の結果、財産目録、貸借対照表及び活動計算書は、当法人の財産の状況を適正に表示しているものと認めます。

監事 高橋 悦夫 

監事 高橋 治女 

令和2年度 貸借対照表

令和3年5月31日現在

特定非営利活動法人 竹の学校
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	845,018		
流動資産合計		845,018	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			845,018
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		711,534	
当期正味財産増減額		133,484	
正味財産合計			845,018
負債及び正味財産合計			845,018

本書は当法人の貸借対照表に相違ありません

特定非営利活動法人 竹の学校

理事長 稲岡 利春

令和3年度(令和3年6月～令和4年5月)事業計画案

事業を継続し、放置竹林の整備と竹材有効活用と地域活動に取り組む。

事業内容	実施時期・目標
1) 放置竹林整備作業	
① 長法寺A竹林 4千㎡ タケノコ栽培・・・3)項参照	通年作業による
② 明神前竹林 2千㎡ タケノコ栽培・・・3)項参照	A竹林と並行収穫
③ 長法寺B/C竹林 4千㎡ 間伐作業	奇数月 第4(土)
④ 寂照院竹林(新) 1.5千㎡ 伐採作業・竹垣整備	偶数月 第4(土)
⑤ こらさ竹林 7千㎡ 伐採作業・伐採竹搬出	毎月 第2(土)
2) 竹材の有効利用 (4.5.11.12月以外)	
① 伐採竹の竹炭焼き作業、竹粉炭、竹チップの検討	10月・2月
② 伐採竹で竹工芸・竹細工	毎月第1・3(土)
③ 現在の伐採竹提供先の継続 ※今期もイベント絡みで不確定 茨木高校生の竹取り対応 京の七夕・地域の七夕用竹材供給 夏の流しソーメン用竹材供給	6月 7月 7～9月
④ 伐採竹の新たな活用先(竹チップ・竹枝)の開拓	9・10月
3) 京だけのこの生産と技術継承(長法寺A竹林 4千㎡、明神前竹林 2千㎡)	
① 京都式軟化栽培法の継承	
新竹心止め 5月	下草刈り 7月
施肥 6・11月	間伐 9～10月
藁敷き 11月	土入れ 12月
② 土入れのバックホウ料金抑制 A竹林1.5日、明神前竹林0.5日の2日間 残りは土の山から運搬車と一輪車に自分で土を積んで運ぶ	12月
③ 改良施肥方法の継続(効果改良・作業軽減) 施肥 従来3回→2回(明神前竹林は3回)	6・11月
④ 明神前第4地区をタケノコ畑化	
⑤ A竹林・明神前竹林タケノコ並行収穫 集荷はA竹林	
⑥ タケノコ栽培作業の後継者のためのデータ取り ワラや肥料の使用量、親竹伐採量等を記録(HP)に残す	3～5月
⑦ ワラの新しい入手先開拓、竹チップの利用拡大等検討	
⑧ 表年の収穫量増対応 会員頒布以外に「ものづくり市(毎月第1日曜)」に出店を計画 4・5月の2回出店。この日は店子とタケノコ早朝丁寧？掘り隊が必要。	
4) 地域活動・支援活動 ※ただしイベントはコロナ禍で不確定	
① エコツアーの受入れ たけのこ掘り体験 間伐作業の体験	4・5月 9～10月
② 放置竹林の周辺の美化活動と長法稲荷の美化	2回(春・秋)
③ 他グループとの協業・見学受け入れ	3団体程度
④ 竹工芸品(主に竹行灯)の展示による広報活動 名月の宴(勝竜寺城公園)、竹あかり(柳谷観音)と環境フェア 竹材確保と竹灯籠づくり	9・11月
⑤ 七夕用の竹の提供	7月

2021年度(令和3年) 活動予算書

2021年6月1日から2022年5月31日まで

特定非営利活動法人 竹の学校

科 目	金 額		(単位：円)
I 経常収益			
1. 会費			
正会員受取会費	32,000		
入会金	2,000	34,000	
2. 寄付金			
受取寄付金	10,000	10,000	
3. 受取助成金			
長岡京水資源対策基金	200,000	200,000	
4. 事業収益			
(1) 筍栽培事業			
会員筍頒布料	430,000		
発送料、箱代	190,000		
工コ頒布料	120,000		
入山協力金	35,000	775,000	
(2) 放置竹林整備事業	0	0	
(3) 竹材有効活用事業	30,000	30,000	
(4) 地域活動			
竹材活用品提供協力金	30,000		
協賛協力金	5,000	35,000	
5. その他収益			
雑収入	2,000	2,000	
経常収益計			1,086,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
賃借料			
委託料	280,000		
材料費	110,000		
消耗備品	110,000		
補修費	120,000		
交通費	5,000		
労務費	30,000		
車両費	30,000		
消耗品費	100,000		
雑費	10,000		
その他経費計	795,000		
事業費計		795,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
地代家賃	120,000		
宣伝広告費	13,000		
水道光熱費	2,000		
通信費	3,000		
福利厚生	17,000		
租税公課	0		
交通費	50,000		
印刷費	5,000		
交際費	5,000		
事務費	5,000		
雑費	30,000		
会議費	0		
その他経費計	250,000		
管理費計		250,000	
経常費用計			1,045,000
当期正味財産増減額			41,000
前期繰越正味財産額			845,018
次期繰越正味財産額			886,018

令和3年度作業責任者(案)

担当作業・業務		担当者
1. 京たけのこ	生産	野本、西原、田中よ
	頒布・収穫量管理	中井、中矢
2. 会計全般		中井、中矢、田中み
3. 竹林伐採整備		世良田、高橋え、荒木
5. 竹工芸		稲岡と、梶原、市葉
6. 花壇の維持管理		稲岡き、高橋も
7. 備品管理(物置管理)		高橋え、中井、田中み
8. 広報	竹林日記	稲岡と、世良田、中井、澤田石
	ホームページ管理 エコツアー受入れ	稲岡
9. 竹炭作り		高橋え、荒木、西原
10. 竹あかり・環境フェア		東、中矢、澤田石
11. 竹の学校イベント・教育		中井、澤田石、西角
12. 外渉窓口		世良田、稲岡と(WEB)

担当者は業務の実行と管理をお願いします。担当以外の人も積極的な協力をお願いします。